



今年度より坂田小学校は

「コミュニティ・スクール」となりました

コミュニティ・スクールとは、学校と保護者・地域が「坂田学区の子どもをこんな子どもに育てたい」「地元にある坂田小学校をこんな学校にしたい」という思い（目標）を共有し、子どもたちを育む主体者として、ともに活動（協働）していきましょうというものです。

学校の周りに掲げています幟旗の「いいね さかた」は、子どもたちが地域を学んだり地域の方と交流したりすることにより、さかたの地域を「いいね」と感じる。保護者や地域の方が地域で元気にあいさつしたり、学習したりする子どもたちの姿を「いいね」と感じていただくこと。これらを願ったものです。

子どもたちには、信頼できる大人と多くの関わりを持ち、愛情を注がれることにより、自己肯定感や他人を思いやる心など、豊かな心が育まれていきます。本取組が坂田小学校に通う子どもたちにとって意味ある取組となるよう、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いします。

米原市学校運営協議会設置規則

第2条（協議会の目的）

保護者および地域住民等の学校運営への参画、支援および協力を促進することにより、学校と保護者および地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むものとする。

第2回学校運営協議会が行われました

学校より、9月までの学校の取組やコロナ対策および今後の行事予定について説明、見交流等

主な意見

- 運動会が無事開催できてよかった。家族にとっても大切な行事であるので来年以降も工夫して実施してほしい。
- 暑さ対策としてスポーツドリンクの導入はよかった。
- 土日に地域で遊ぶ子どもに密集している様子がある。マスクをしていない子も見かけることがあり、寒くなる時期に向け気をひきしめていきたい。
- コロナ禍の中いじめ等が心配される、学校の休み時間に子どもが目標をもって活動できるようなことを工夫してほしい。
- 校内のホコリや床の汚れが気になる。美しい環境の中で子どもたちを学ばせたい。



学校運営協議会の今後の取組について

子どもたちの地域学習や地域の皆さんの支援による子どもたちの学習の充実を推進していく。
学校ボランティア組織の充実を目指していく。